

事業名	飯田野球場		
細事業名		財務コード	
担当部課室	教育委員会	部	スポーツ健康 課
	スポーツ企画	担当 (内線)	8409

事業の概要

実施期間	始期 H26 年度 ~ 終期 H30 年度		
実施主体	指定管理者(株式会社 富士グリーンテック)		
事業の目的	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか
	野球競技者	整備された環境で野球ができる	野球の普及振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与すること
事業の内容 主にH28年度	<p>1 利用の承認 ・野球の利用を優先した利用調整の実施</p> <p>2 施設及び設備器具の維持保全 ・芝生やグラウンド整備等の効果的かつ効率的な管理の実施</p> <p>3 軟式野球競技大会会場の提供 ・大会数33回 ＜主な大会＞ 高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会県予選、高松宮賜杯全日本軟式野球(2部C級)県予選、 関東壮年・県壮年軟式野球大会県予選、関東少年(中学)軟式野球大会県予選、 ミスノトーナメント関東選抜軟式野球大会県予選、日本ハム杯関東学童軟式野球大会県大会</p> <p>4 施設の有効利用 ・グラウンドゴルフ ・指定管理者自主事業のグラウンドゴルフ大会</p>		
根拠法令等	山梨県立飯田野球場設置及び管理条例		

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

事業の実施状況と 目標の実現度	27年度		28年度		29年度	30年度	事業目標の考え方
	実績値	目標値	実績値	見込値	目標値		
活動指標	稼働率	88.6%	89.0%	91.3%	91.0%	91.0%	目標設定の考え方 稼働率の実績を参考に設定
	野球の大会数	29回	30回	33回	34回	34回	野球の大会数の実績を参考に設定
	活動指標達成率 (実績値/目標値)			%			データの出典等 事業報告書
成果指標	利用者数	27,264人	27,000人	28,303人	28,000人	28,000人	目標設定の考え方 利用実績を参考に設定
	利用者満足度	97.0%	100%	100%	100%	100%	利用者満足度の実績を参考に設定
	成果指標達成率 (実績値/目標値)			%			データの出典等 事業報告書 モニタリングシート
決算額又は予算額 (千円) うち一財額	7,503		7,503	7,501	7,501	7,501	成果指標によらない成果
所要時間(直接分)	時間		時間	時間	時間	時間	利用者アンケートによると、丁寧なグラウンド整備及び芝生管理を行っており、グラウンドコンディションが良い、と高い評価を受けている。
所要時間(間接分)	時間		時間	時間	時間	時間	
所要時間計	時間		時間	時間	時間	時間	
人件費1st 単位:千円 (@2,145円×所要時間)							

これまでの事業の見直し・改善状況

平成18年度の指定管理者制度導入時から、民間のノウハウを活かした効果的かつ効率的な運営を行い、利用者サービスの向上に努めている。

活動量と成果の判断(平成28年度の業績評価)

(1) 事業は予定された活動量を上げているか (「活動指標の達成率」等から事業の活動量を判断)		
数値判定	活動量に係る一次評価	活動量に係る一次評価の考え方 数値判定と一次評価が異なる場合等に記載すること
H28年度活動指標の達成率		・稼働率は、目標値を超えており予定通りの活動量がある。 ・大会数は、目標値を超えており予定通りの活動量がある。
	b	

a: 予定を超えた活動量がある(120%以上) b: 予定どおりの活動量がある(80%以上120%未満) c: 予定したほど活動量がない(40%以上80%未満)
 d: 予定した活動量に著しく足りない(40%未満)

(2) 事業は意図した成果を上げているか (「成果指標の達成率」、「成果指標によらない成果」から事業の成果を判断)		
数値判定	成果に係る一次評価	成果に係る一次評価の考え方 必ず記載すること
H28年度成果指標の達成率		・利用者数は、目標値を超えており、意図した成果を上げている。 ・利用者満足度は、100%の評価を得ていることから、意図した成果を上げている。
	b	

a: 意図した成果を十分に上げている(120%以上) b: 意図した成果はほぼ上げている(80%以上120%未満) c: 意図した成果は十分ではないが、対象や方法の改善により成果の向上が見込める(40%以上80%未満) d: 意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない(40%未満)

見直しの必要性(平成30年度に向けた改善等の考え方)

一次評価(担当部局評価結果)		
見直しの必要性	説 明	以外の判断項目
有	施設全体としての稼働率は91.3%と高いものの、更なる利用の増加に向けて、比較的利用の少ない冬場に、利用頻度の高い団体などへの利用促進のPR活動に努めていく。	m

・「以外の判断項目」の欄
 a: 目的の達成 b: 新たな課題への対応 c: 対象の変化 d: ニーズの変化 e: 法律・制度の改正 f: 民間等実施 g: 市町村等へ移管 h: 外部委託
 i: 経費節減 j: 類似事業と統合・連携 k: 所要時間の縮減 l: プロセスの改善 m: その他

二次評価(担当部局再評価結果) 行政評価アドバイザー会議(外部評価)での指摘事項を踏まえた担当部局による再評価		
見直しの必要性	説 明	以外の判断項目
有	利用料金については、公共施設としての性格から、利益を上げることを目的としての料金設定はできないと考えており、施設の運営に係る維持管理費、人件費について、受益者に負担していただくこととして、その経費の全てを反映しているため、利用の用途に関わらず一律の料金を徴取している。なお、現状の利用料金は、市町村有の軟式野球場の平均額(一般の市町村民による利用)4,193円と同程度となっている。 将来的な甲府市への移管については、今後の状況を踏まえ、移管の可能性について検討していく。 計画的な修繕については、平成30年度末までに策定する公共施設の個別施設計画の策定の中で長寿命化すべき施設の選定、計画的な修繕等について検討していく。 冬季の利用促進については、利用頻度の高い団体などに、利用促進のPR活動を実施していく。	m

・「以外の判断項目」の欄は、上記と同様とする

見直しの方向(平成30年度当初予算等での対応状況)

見直しの方向	具体的な実施計画等 「見直しの必要性」と「見直しの方向」が異なる場合は、その理由も記載すること
実施方法等の変更	将来的な甲府市への移管については、今後の状況を踏まえ、移管の可能性について検討していく。 計画的な修繕については、平成30年度末までに策定する公共施設の個別施設計画の策定の中で長寿命化すべき施設の選定、計画的な修繕等について検討していく。 冬季の利用促進については、利用頻度の高い団体などに、利用促進のPR活動を実施していく。

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止(施設については「譲渡」)」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること
 ・見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること

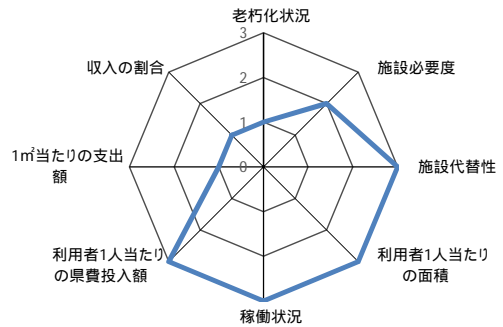
施設評価シート

基準日： H29.3.31

施設名	飯田野球場	所管課室	スポーツ健康課
大分類	県民利用施設	中分類	スポーツ・レクリエーション系施設
		小分類	スポ・ツ施設
		施設番号	17

<分析・評価>

指標	指標の解説	評価
老朽化状況	経過年数÷目標使用年数(80年) 複数棟は主建物で算定 1:62.5%以上 2:37.5%以上62.5%未満 3:37.5%未満	1
施設必要度	評価検討シート・必要性該当項目 1:3項目以下 2:4～5項目 3:6項目以上又は設置義務	2
施設代替性	代替性の有無(当該施設がないと事業が実施できないか) 1:有 3:無	3
利用者1人当たりの面積	総延床面積÷利用者数 1:上位3割(高) 2:中位4割 3:下位3割(低)	3
稼働状況	利用コマ数÷利用可能コマ数 1:40%未満 2:40%以上60%未満 3:60%以上	3
利用者1人当たりの県費投入額	収支差額÷年間利用人員 1:上位3割(高) 2:中位4割 3:下位3割(低)	3
1㎡当たりの支出額	総支出÷総延床面積 1:上位3割(高) 2:中位4割 3:下位3割(低)	1
収入の割合	総収入÷総支出 1:30%未満 2:30%以上100%未満 3:100%以上	1



(注)各評価は相対評価であり、「1」であっても必ずしも悪いというわけではない。

項目	分析・評価(施設所管課)
施設の安全性の評価	昭和40年～42年の改修及び施設の劣化状況に応じた適切な維持管理により、喫緊の老朽化対策は不要である。
施設の必要性、事業の必要性等の評価	平成28年2月に策定した「県有スポーツ施設整備の基本方針」の中で、県有スポーツ施設の役割は大規模な大会を開催でき、本県スポーツの拠点となることとしているが、当施設は、平成28年度に14大会もの全県以上の大会を開催しており、県全体における野球の普及振興の拠点の1つとして、十分に役割を果たしている。 当施設以外に、県内には県有野球場が2施設あるが、春から秋にかけての週末には、大会等で日程が集中しており、仮に当該施設が廃止等となった場合には会場となる施設が不足し、野球の普及振興に多大な影響が生じてしまう。 また、平成26年2月に策定した「やまなしスポーツ推進プログラム」の基本理念である「健康で豊かな生活を営むことができる『やまなしスポーツ』の創出」の実現に向け、子どものスポーツ機会の充実等を図っていく必要がある。
施設の有効性の評価	利用者数は年々増加傾向にあり、利用者満足度も100%の評価を得られている。 また、県民の心身の健全な発達に寄与するために、野球の普及振興と施設管理に支障を来さない範囲において、外野の芝生箇所をグラウンドゴルフの有効利用を図っており、施設の稼働率は91.3%となっている。
上記項目の分析・評価を踏まえた課題事項など特記事項	

<評価結果>

項目	評価
施設評価(所管部局等) 今後の方向性 分析・評価結果を踏まえた総合的な評価、課題事項に対する対応策など	<評価分類> 低 中 高 必要性・利用状況 高 中 低 施設の性能(ハード) (注)分類は相対的なものであり、「低」であっても必ずしも施設が不要というわけではない。
今後の施設方針(総務部等)	

施設評価シート(検討シート)

基準日: H29.3.31

施設名	飯田野球場			所管課	スポーツ健康課		
大分類	県民利用施設	中分類	2.スポ・ツレクリエ・ジョン系施設	小分類	スポ - ツ施設	施設番号	17

< 評価項目関係指標 >

築年数	不明	次期更新予定年度	不明	指定管理導入		指定管理料	7,503千円
延床面積	66.97㎡	うち執務室面積	19.20㎡	うち会議室面積	-	うち貸室面積	-
年間利用者数	28,303人	施設稼働率	91.3%	類似施設の有無		近隣施設の有無	
職員数	3人	うち指定管理職員数	3人	年間経費	7,503千円	年間収入	26千円
残使用年数	不明	更新費用概算	67百万円	更新までの保全費用	-	保全費用概算(50年間)	129百万円
利用者1人当たり県費	265.1円	1㎡当たり利用者数	422.6人	職員1人当たり執務室面積	6.4㎡	職員1人当たり会議室面積	-
未利用施設の有無	-	1㎡当たり支出額	112,035.2円	収入割合	0.3%		

< 過去の検討状況等 >

項目	内容
過去10年間に於ける部局内でのあり方検討、行政評価アドバイザーによる外部評価の概要、また、文化財指定など特別な事情等の概要	・特になし
他都道府県における同種・類似施設の設置状況	・野球場(47都道府県) <参考> ・山梨県有の野球場数:3施設 ・山梨県の人口規模と類似する県(上下5県)の県有の平均野球場数:3.0施設 上5県(和歌山県、香川県、秋田県、富山県、宮崎県)、下5県(佐賀県、福井県、徳島県、高知県、島根県)

< 評価検討項目 >

書ききれない場合は、行の高さを適宜調整すること(行の挿入はしない)

評価項目	該当の有無	評価内容
安全性	施設の老朽化度は問題ないレベルか(築年数及び施設の状態)	・昭和40年～42年の改修及び日頃の適切な維持管理により、喫緊の老朽化対策は不要である。
	施設は耐震性を有しているか	・耐震改修促進法(平成7年法律第123号)に基づく、耐震診断の実施と耐震改修の努力義務が課される(以下の要件すべてに該当する)建物ではないため、耐震診断を実施していない。 (1) 現行の耐震基準を満たさない昭和56年5月31日以前に建てられた建物 (2) 庁舎、学校、福祉施設その他多数の者が利用する建物で、原則3階建て以上、かつ延べ面積1,000㎡以上のもの いずれも1,000㎡(6.54㎡～134.44㎡)未滿。
	施設の点検は適切に実施されているか	・建物全5棟いずれも建築基準法に基づく点検の対象ではない。 ・ただし、指定管理者が開場日に毎日見回りを行い、週1回程度の日常点検を実施し、施設担当者が月1回程度の日常点検を実施している。
	施設の修繕・改修等は適切に実施されているか	・指定管理者等の日常点検結果を踏まえ、平成23年度にダッグアウトの改修や一塁側防球ネットの補強を実施するなど、施設の劣化状況に応じて適切な維持管理を図っている。
	その他特記事項	- ・特記事項なし。
必要性	法律上、設置義務がある施設か(根拠法令、内容)	×
	法律上、実施義務がある事業か(根拠法令、内容)	×
	設置目的に即した事業が実施されているか	・主な事業として、(1)利用の承認に関する業務(2)施設及び設備器具の維持保全に関する業務の2点を行っており、野球の普及振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与している。
	当該施設でなければならない事業か	・当該施設以外に、県内には県有野球場が2施設あるが、春から秋にかけての週末には、大会等で日程が集中しており、会場となる施設が不足しているため、当該施設がなければ、野球の普及振興に多大な影響が生じてしまう。
	県が関与しなければならない事業か	・平成28年2月に策定した「県有スポーツ施設整備の基本方針」の中で、県有スポーツ施設の役割は大規模な大会を開催でき、本県スポーツの拠点となることとしているが、当該施設は、平成28年度に14大会もの全県以上の大会を開催しており、県全体における野球の普及振興の拠点の1つとして、十分に役割を果たしている。 ・また、平成26年2月に策定した「やまなしスポーツ推進プログラム」の基本理念である「健康で豊かな生活を営むことができる『やまなしスポーツ』の創出」の実現に向け、子どものスポーツ機会の充実等を図っていく必要がある。

施設評価シート(検討シート)

基準日: H29.3.31

施設名	飯田野球場		所管課	スポーツ健康課			
大分類	県民利用施設	中分類	2.スポーツ・レクリエーション施設	小分類	スポ - ツ施設	施設番号	17

	県内に同類の機能の施設がないか	×	・当施設以外に、県内には県有野球場が2施設、市町村有野球場が14施設ある。 小瀬スポーツ公園野球場(両翼92m、中堅120m) 富士北麓公園野球場(両翼92m、中堅120m) 緑が丘スポーツ公園野球場(両翼91m、中堅113m) 大月市営総合グラウンド野球場(両翼92m、中堅112m) 上野原市菅桂川野球場(両翼90m、中堅112m) 等 <参考> ・飯田野球場(左翼88m、中堅104m、右翼91m)
	設置目的は達成していないか		・現在まで、全県以上の大会の開催会場として利用されているが、引き続き、小中学生等が野球競技に接する場として維持していく必要がある。
	今後の人口動向、社会構造及び社会情勢の変化に伴う利用者需要に変化はないか	×	・人口減少に伴い、野球競技者の人口が減少する恐れがある。 ・ただし、人口減少の中でも、当施設の利用者数は増加しており、大会が33大会あるなど、一定の需要がある。
	新たなニーズが発生しているか(新たなニーズと対応状況)	×	・新たなニーズは発生していない。
	廃止・統合等の場合、補助金返還が発生するか	×	・補助金返還は発生しない。
	施設がない場合、どのような対応が可能か(どのように事業を実施するか)	-	・仮に14大会もの全県以上の大会を開催している当施設を廃止等した場合、他施設への振替は難しく、場合によっては大会の中止等が想定されるため、新たな施設を建設する措置が必要となる。
	その他特記事項	-	・昭和10年に当場所へ野球場が完成してから現在まで、様々な変遷があったものの、引き続き利用されている。 ・また、甲府市西部の避難地に指定されており、市からは「今後も避難地として必要である」との回答があった。
有効性	施設の規模は適正か(過大または過小でないか)		・大会時には駐車場の不足が生じる場合があるが、近隣の高校や大学の駐車場を利用することで対応できており、全体としては、施設の規模は適正である。
	貸施設の稼働状況(稼働率60%以上:○、40%以上60%未満:△、40%未満:×)		・稼働率:91.3%
	利用が少ない施設・部屋、時間帯、曜日、時期はないか		・施設全体としての稼働率は91.3%と高く、概ね年間を通じて利用されているものの、冬場は比較的用户者が少ない。
	事業効果の把握が適切に行われているか		・月ごとの定期報告書や年度ごとの事業報告書等をもとに、業務実施状況のモニタリングを行っている。
	事業の効果が出ているか		・平成18年度と平成28年度のデータを比較すると、利用者数は151.2%増加しており、利用者満足度は111.1%増加している。 参考 (1)利用者数:平成18年度 18,722人 平成28年度 28,303人 (2)利用者満足度:平成18年度 90% 平成28年度 100%
	特定の団体が占有していないか		・特定の団体が占有している施設等はない。
	広く県民に利用されているか、利用者の属性		・平成28年度の利用者数28,303人 (1)一般23,570人、高校生326人、中学生以下4,407人 (2)野球15,970人、グラウンドゴルフ12,333人 ・また、高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会や高松宮賜杯全日本軟式野球(2部C級)等の全県以上の大会が開催されている。
	未利用施設・部屋はないか		・未利用施設等はない。
	他施設(機能)の統合(複合化・集約化)は困難か		・施設数が減少する統合は、他施設への利用者の振替が難しいため、実施できない。

施設評価シート(検討シート)

基準日: H29.3.31

施設名	飯田野球場			所管課	スポーツ健康課		
大分類	県民利用施設	中分類	2 スポ - ツレクリエ - ション系施設	小分類	スポ - ツ施設	施設番号	17

年間の運営コストは適正か(改善点はないか)		<ul style="list-style-type: none"> ・人件費が支出の70%程度、指定管理委託料の77%程度を占めている。 <参考> ・平成28年度:人件費70.2%、管理費25.4%(うち修繕費2.3%)、事務費4.4% ・平成27年度:人件費70.6%、管理費25.8%(うち修繕費2.3%)、事務費3.6% ・当施設は野球グラウンドのみのため、現場管理費である人件費に経費がかかってしまうが、指定管理者が直接、芝生を管理することで、経費の圧縮を図る等、経費の削減に努めている。
その他特記事項	-	<ul style="list-style-type: none"> ・県民の心身の健全な発達に寄与するために、野球の普及振興と施設管理に支障を来さない範囲において、外野の芝生箇所ではグラウンドゴルフの有効利用を図っている。

該当の有無: 該当: 、概ね該当: 、非該当: x

施設カルテ

1 施設概要

基準日: H29.3.31

施設名	飯田野球場			所管課	スポ - ツ健康課		
大分類	県民利用施設	中分類	2スポ - ツ・レクリエ - ション系施設	小分類	スポ - ツ施設	施設番号	17
設置年月日	昭和11年3月31日	建築年月日	-	-	改築年月日	昭和40 ~ 42年	
所在地	甲府市飯田5-11-1						
設置根拠法律	-			設置根拠条例等	山梨県立飯田野球場設置及び管理条例		
敷地面積	14,973.25㎡	借地面積	-	借地元	-	借地契約満了日	-
財産区分	行政財産	施設形態	単独	耐用年数 (目標使用年数)	80年	次期更新予定年度	-
建物規模	RC平屋建て			駐車場台数	42台	建築面積	66.97㎡
延床面積	66.97㎡	うち執務室面積	19.20㎡	うち会議室面積	-	うち貸室面積	-
建設費	3.1百万円	地方債残高	-	償還(年/年)	-	改修・修繕履歴の有無	有
設置目的	野球の普及振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与する。						
主な施設内容 (定員、部屋数等)	・野球場(左翼88m,中堅104m,右翼91m、内野:クレ - 舗装、外野:天然芝、観客者席:約400席 13,732.30㎡)						
主な業務内容・実施事業	1 利用の承認に関する業務 2 施設及び設備器具の維持保全に関する業務 3 指定管理者自主事業:グラウンドゴルフ大会						
管理運営形態	指定管理	指定管理者	株式会社 富士グリ - ンテック			利用料金制の有無	有
利用料金	・1時間:一般590円、高校生以下290円 ・午前(8:30 ~ 12:00):一般1,890円、高校生以下930円 ・午後(12:00 ~ 17:30):一般2,970円、高校生以下1,490円 ・1日(8:30 ~ 17:30):一般4,230円、高校生以下2,110円						
開館日数	308日	利用時間	8:30 ~ 17:30		休業日	月曜日(祝日の場合はその翌日)、12/29 ~ 1/3	
主な利用者	一般、中学生以下、高校生						
年間利用者数	28,303人	施設稼働率	91.3%	職員数	3人	うち指定管理職員数	3人
年間経費	7,503千円	うち指定管理料	7,503千円	年間収入	26千円	未利用施設の有無	無
残使用年数	-	更新費用概算	67百万円	更新までの 保全費用	-	保全費用概算 (50年間)	129百万円
目的外使用・貸付等	・土地:電力事業及び電気通信事業の用に供するため、東京電力パワ - グリッド株式会社山梨総支社、H29/4/1 ~ H34/3/31 ・土地:電気通信線路設備存続のため、東日本電信電話株式会社東京事業部設備部、H29/4/1 ~ H34/3/31						
類似施設	小瀬スポーツ公園野球場、富士北麓公園野球場、緑が丘スポ - ツ公園野球場(軟式)、大月市営総合グラウンド野球場(軟式)、上野原市菅桂川野球場(軟式) 等			近隣施設	山梨県立大学、中央高等学校		

:BIMMSによる概算

施設名	飯田野球場
-----	-------

2 棟情報(敷地内建築物)

長寿命 化対象	建物 番号	建物名称	建物種目 名称	建築面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物構造 名称	階数(地 上)	階数(地 下)	新築日付	耐用年数	取得価格 (千円)	建物価格 (千円)	耐震診断 実施状況	耐震補強 実施状況	使用状 況
	4	屋外便所	雑屋建	6.54	6.54	R C	1	0	2012/03/13	38	3,082	3,082	不要	不要	全部使用
	5	管理事務所	事務所建	43.45	43.45	R C	1	0	不明	50	1	1	不要	不要	全部使用
	6	給水ポンプ室	雑屋建	8.48	8.48	C B	1	0	不明	34	1	1	不要	不要	全部使用
	7	男子屋外便所	雑屋建	8.50	8.50	R C	1	0	不明	38	1	1	不要	不要	全部使用

3 施設情報

建物名称	部屋名称	床面積	部屋数	部屋名称	床面積	部屋数
管理事務所	執務室	19.20㎡	1部屋	倉庫	24.25㎡	1部屋
合計					43.45㎡	2部屋

< 未利用施設 >

建物名称	部屋名称	床面積	部屋数	部屋名称	床面積	部屋数
未利用施設合計					0.00㎡	0部屋

< 未利用予定施設 >

建物名称	部屋名称	床面積	部屋数	部屋名称	床面積	部屋数
未利用予定施設合計					0.00㎡	0部屋

施設名	飯田野球場
-----	-------

4 建物部位・設備情報(長寿命化対象建築物)

建物名称	区分	種別	内容	有無	仕様等	未使用状況	点検実施の有無	修繕等履歴の有無	修繕等の内容	修繕等年度	予算額(千円)	
管理事務所	建築	屋根	屋根防水+押さえコン	アスファルト防水				無				
			シート系防水									
			屋根長尺金属板	金属板葺き								
			その他	スレート・かわら他								
		外壁	壁-タイル									
			外壁仕上塗材	複層仕上塗材、塗装壁他	リシン吹付				無			
			外部天井									
			シーリング						無			
		建具	外部建具	外部アルミウム建具、外部鋼製建具			-			無		
				内部建具	内部鋼製建具、木製建具		-			無		
			自動扉	ステンレス製自動両開扉			-			無		
			ステンレス製建具	ステンレス製建具、鋼製シャッター			-			無		
	内部	内部仕上等	床仕上げ、壁仕上げ、天井仕上げ、内部雑物		-			無				
	電気設備	受変電	高圧	高圧受変電								
			発電・静止系電源	非常用発電	自家発電装置、ディーゼル機関等							
				交流無停電電源	無停電電源装置							
				太陽光発電								
		電力	電力	配管配線等			-			無		
			電線類	配線			-			無		
			制御盤、分電盤、OA盤				-			無		
			蛍光灯他	FL電球、Hf電球、LED			-			無		
		通信・情報	LAN、電話、表示、映像、防犯等	電話交換機								
				情報・出退表示装置								
				放送(アンブ)								
				時計設備								
	通信・情報(防災)	配管配線等				-			無			
		自動火災報知										
	機械設備	空調設備	温熱源	ボイラー								
			冷熱源	吸収式冷温水機、冷凍機、冷却塔								
			空気調和機	パッケージ型、ユニット型、FCU								
			空気調和機(出力22kW以下)	ヒートポンプマルチパッケージ型空調機								
			空気調和機(出力22kW超)	ヒートポンプマルチパッケージ型空調機 全室空								
			全熱交換器、空気清浄装置									
		換気設備	換気設備	送風機・ダクト			-			無		
			自動制御設備	自動制御								
		給排水設備	給排水	ポンプ、タンク、排水等								
衛生設備		衛生器具他		TOTO				無				
消火設備		消火設備一式	屋内消火栓、スプリンクラー 屋外消火栓等									
昇降機その他		エレベーター										
その他	舞台装置	体育館										

施設名	飯田野球場
-----	-------

5 運営状況(施設利用者数)

区分	実績				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用者数	24,584	24,877	27,264	28,303	
合計	24,584	24,877	27,264	28,303	0
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)				

6 利用状況(施設稼働率)

施設稼働率	実績				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
全体	81.5%	87.5%	88.6%	91.3%	
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)				

7 利用者満足度(施設全般の満足度)

利用者満足度	実績				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
「満足」「どちらかといえば満足」の割合	98.0%	99.0%	97.0%	100.0%	
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)				

8 収支状況(全体)

区分	実績				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
収入の合計	26,948	25,500	25,500	25,500	0
支出の合計	7,580,000	13,478,880	7,503,000	7,503,000	0
収支差額(-)	7,553,052	13,453,380	7,477,500	7,477,500	0
年間利用人員 (人)	24,584	24,877	27,264	28,303	0
利用者一人当たりの県費投入額((-) ÷ 2)	307	541	274	264	#DIV/0!
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)平成26年度の支出が多い理由は、敷地内に介在する国有財産を取得したためである。				

施設名	飯田野球場
-----	-------

9 収支状況(指定管理者)

区分		実績				
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
収入	施設利用料	679,370	780,355	797,965	833,740	
	指定管理委託料	7,580,000	7,505,000	7,503,000	7,503,000	
	その他	0	130,694	165,496	133,458	
	収入合計(A)	8,259,370	8,416,049	8,466,461	8,470,198	0
支出	人件費	6,127,282	5,744,041	5,803,204	5,783,894	
	県への納付金	0	0	0	0	
	管理運営費	1,936,504	2,427,844	2,417,754	2,450,576	
	うち外部委託費(B)	479,178	835,834	968,412	954,060	
	支出合計(C)	8,063,786	8,171,885	8,220,958	8,234,470	0
収支差額(A-C)		195,584	244,164	245,503	235,728	0
外部委託比率(B÷C)		5.9%	10.2%	11.8%	11.6%	
特記事項		(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)				

< 關係資料 >

1 管理運営経費

(1) 収入

項 目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
行政財産使用料	26,948	25,500	25,500	25,500	
雑入	0	0	0	0	
合計	26,948	25,500	25,500	25,500	0

(2) 支出

項 目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
報酬	0	0	0	0	
給料	0	0	0	0	
職員手当等	0	0	0	0	
共済費	0	0	0	0	
賃金	0	0	0	0	
報償費	0	0	0	0	
旅費	0	0	0	0	
需用費	0	0	0	0	
役務費	0	0	0	0	
委託料	7,580,000	7,505,000	7,503,000	7,503,000	
使賃料	0	453,880	0	0	
工事請負費	0	0	0	0	
備品購入費	0	0	0	0	
補助金等	0	0	0	0	
扶助費	0	0	0	0	
公課費	0	0	0	0	
公有財産購入費	0	5,520,000	0	0	
合計	7,580,000	13,478,880	7,503,000	7,503,000	0

2 利用状況

(1) 利用状況(施設稼働率)

算出方法	利用日数 / 実質開場日数					
	平日	土日祝日	午前	午後	夜間	合計
野球場						91.3%
全体						91.3%

(2) 利用者満足度

項目	満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	不満		
	実施時期・実施方法	実施時期:平成28年8月～9月 実施方法:施設利用者へのアンケート 回答者数:120人(回収率:89%)				
施設・設備の充実度	81.7%	17.5%	0.8%	0.0%		
施設整備の充実度	77.5%	20.8%	1.7%	0.0%		
利用予約・手続きの方法	80.8%	18.3%	0.9%	0.0%		
利用料金	79.2%	20.8%	0.0%	0.0%		
職員の対応・サービス	95.8%	4.2%	0.0%	0.0%		
施設全般の満足度	89.2%	10.8%	0.0%	0.0%		
各項目の平均	84.0%	15.4%	0.6%	0.0%	#DIV/0!	#DIV/0!
結果分析	日々、丁寧なグラウンド整備、芝生管理を行うことにより、利用者から高い評価を得られている。引き続き、利用者ニーズを的確に把握し、サービスの向上に努めていく。					

3 組織図等(指定管理者)

組織図、職別、正規・非常勤別・合計人数が分かるように記載

平成29年3月31日現在



管理長	1人
施設員	2人
合計	3人

4 施設の利用状況

利用人数のほか、施設の利用状況、活用状況等が分かる事項を記載

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平均	対前年比(%)	
					H26 H27	H27 H28
利用者数(人)	24,877	27,264	28,303	26,815	9.60	3.81
一般	20,500	21,640	23,570	21,903	5.56	8.92
高校生	268	222	326	272	17.16	46.85
中学生以下	4,109	5,402	4,407	4,639	31.47	18.42
目標値(人)	23,000	25,000	27,000		8.70	8.00
実績 / 目標割合(%)	108.2%	109.1%	104.8%			
稼働率(利用日数 / 実質開場日数)	87.5%	88.6%	91.3%	89.1%	1.25	3.12

施設設立の経緯と現状等について

施設創設の経緯

年 月	内 容
大正 14 年	グラウンド建設に着手。
昭和 3 年 5 月	「山梨県運動場」と称し、山梨県営運動場管理規程を定める。
10 年 5 月	野球場の完成。
22 年 7 月	野球場の再整備。
23 年 5 月	山梨県営運動場管理規程を廃止し、山梨県営運動場設置及び管理条例を制定。
40 ~ 42 年	野球場の改修。
63 年 4 月	教育委員会は、施設管理を(財)山梨県体育協会に委託する。
平成 14 年 4 月	山梨県営運動場設置及び管理条例を廃止し、山梨県立飯田野球場設置及び管理条例を制定。
18 年 4 月	指定管理者制度を導入する。(H18~20年度) (指定管理者：(株)富士グリーンテック)
21 年 4 月	第2期(H21~H25年度)指定管理 (指定管理者：(株)富士グリーンテック)
26 年 4 月	第3期(H26~H30年度)指定管理(株)富士グリーンテック (指定管理者：(株)富士グリーンテック)

目的

野球の普及振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与するため、野球場を設置する。

現状と課題

設置年月：昭和10年5月

設置場所：甲府市飯田5 - 11 - 1

施設規模：敷地面積 14,973.25㎡

延床面積 201.41㎡

施設概要：野球場(左翼88m、中堅104m、右翼91m、

内野クレ - 舗装、外野天然芝、観客者席：約400席)

課 題：

施設全体としての稼働率は 91.3%と高いものの、更なる利用の増加に向けて、比較
 的利用の少ない冬場に、利用頻度の高い団体などへの利用促進の PR 活動に努めていく。

類似施設の状況

県内の野球場数：県有 3 施設、市町村有 9 市町 1 4 施設

県有野球場の現状

施設名	施設概要	硬式 大会
飯田野球場	左翼 88m、中堅 104m、右翼 91m 観客席約 400 席	×
小瀬スポーツ公園 野球場	両翼 92m、中堅 120m 観客席 19,955 席 (内野(固定席) 7,931 人、外野(芝生) 12,000 人、 身障者入場(室内) 24 人)	
富士北麓公園 野球場	両翼 92m、中堅 120m 観客席 19,449 席 (内野(固定席) 3,957 人、外野(芝生) 9,492 人)	

市町村有野球場の現状

市町村名	施設名	施設概要	硬式 大会
甲府市	青葉スポーツ広場軟式野球場	左翼 93m、中堅 114m、右翼 86m	×
	緑が丘スポーツ公園野球場	両翼 91m、中堅 113m	×
都留市	楽山球場 (都留文科大との共用施設)	両翼 92m、中堅 120m 収容人員 5,000 人	
	住吉球場	左翼 90m、中堅 118m、右翼 95m	×
大月市	市営総合グラウンド野球場	両翼 92m、中堅 112m	×
韮崎市	釜無川河川公園野球場	(地元スポーツ少年団が 専属的に使用している)	×
南アルプス市	南アルプスジットスタジアム	両翼 91m、中堅 120m 収容人員 8,000 人	
	南アルプス市八田野球場	両翼 90m、中堅 90m	×

上野原市	市営桂川少年野球場 兼ソフトボール球場	両翼 69m、中堅 69m	×
	市営桂川野球場	両翼 90m、中堅 112m	×
富士川町	殿原スポーツ公園野球場	両翼 90m、中堅 90m	×
身延町	下山野球場	両翼 87m、中堅 90.5m	×
南部町	アルカディア南部総合運動公園野球場	両翼 91m、中堅 120m 1・3 塁側スタンド 200 席	
	富沢野球場	両翼 91m、中堅 120m	×

平成 28 年度市町村教育委員会社会体育行政関係調査において、「野球場」、「軟式野球場」と回答した施設

将来的なビジョン

平成 28 年 2 月に策定した「県有スポーツ施設整備の基本方針」の中で、県有スポーツ施設の役割は大規模な大会を開催でき、本県スポーツの拠点となることとしているが、当施設は、平成 28 年度に 14 大会もの全県以上の大会を開催しており、県全体における野球の普及振興の拠点の 1 つとして、十分に役割を果たしている。

今後は、平成 26 年 2 月に策定した「やまなしスポーツ推進プログラム」の基本理念である「健康で豊かな生活を営むことができる『やまなしスポーツ』の創出」の実現に向け、子どものスポーツ機会の充実等を図っていく。

また、当施設は幾多の改修を繰り返しながら、現在まで適切な維持管理を図ってきたところであるが、今後は平成 31 年 3 月に策定する公共施設の個別施設管理計画に基づき、施設の保全を図っていく。

主な事業の実施状況等一覧

大会一覧

平成 28 年度

(単位：件)

月	大会名	合計
4	高松宮賜杯全日本軟式野球大会 甲府予選	3
	高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会 甲府予選	
	県中学校選抜野球大会 甲府予選	
5	ミズノトーナメント関東選抜野球大会 甲府予選	3
	県中学校選抜野球大会	
	高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会 県予選	
6	高松宮賜杯全日本軟式野球(2部C級) 県予選	5
	全国高等学校定通制軟式野球大会 県予選	
	甲府市中学校総合体育大会野球の部	
	全国官公庁野球山梨県支部大会 甲府地区予選	
	GasOne カップ学童軟式野球大会 県予選	
7	関東壮年・県壮年軟式野球大会 県予選	4
	関東少年(中学)軟式野球大会 県予選	
	甲府市野球連盟会長杯(一般)軟式野球大会	
	県中学校夏季総合体育大会野球の部	
8	ミズノトーナメント関東選抜軟式野球大会 県予選	4
	UTY 杯甲府市中学校野球大会	
	水戸市長旗軟式野球大会 甲府予選	
	日本ハム杯関東学童軟式野球大会 甲府予選	
9	県神社庁軟式野球大会	5
	ゼビオドリームカップ 2016 県予選	
	甲府市野球連盟会長杯軟式野球大会	
	県下 BC 級軟式野球大会 甲府予選	
	国体軟式野球大会 甲府予選	
10	自治労スポーツ大会軟式野球大会	4
	日本ハム杯関東学童軟式野球大会 県大会	
	甲府市新人体育大会野球の部	
	県下 BC 級軟式野球大会	

11		甲府市長旗大会兼甲府市選手権大会	5
		中央市軟式野球大会	
		甲府市野球連盟会長杯学童軟式野球大会	
		甲府市野球連盟会長杯(6年生)軟式野球大会	
		甲府市選抜軟式野球大会	
12			0
1			0
2			0
3			0
合計	14		33
	6		14

塗りつぶした大会名は、全県以上の大会
「 」は小中学生の大会

平成 27 年度

(単位：件)

月	大会名		合計
4		県中学校選抜野球大会 甲府予選	2
		高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会 甲府予選	
5		ミズノトーナメント関東選抜野球大会 甲府予選	4
		県中学校選抜野球大会	
		高松宮賜杯全日本軟式野球(1部) 県予選	
6		高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会 県予選	4
		高松宮賜杯全日本軟式野球(2部C級) 県予選	
		全国高等学校定通制軟式野球大会 県予選	
		全国高等学校定通制軟式野球大会 山梨・静岡大会	
7		GasOne カップ学童軟式野球大会 県予選	4
		山日 YBS 杯少年野球大会 甲府地区大会	
		関東少年(中学)軟式野球大会 県予選	
		県中学校夏季総合体育大会野球の部	
8		全国 KWB 野球選手権大会 関東予選	4
		甲府市野球連盟会長杯(一般)軟式野球大会	
		ミズノトーナメント関東選抜軟式野球大会 県予選	
		UTY 杯甲府市中学校野球大会	
		日本ハム杯関東学童軟式野球大会 甲府予選	

9		ミズノトーナメント(1部)軟式野球大会 県予選	3
		県下 BC 級軟式野球大会 甲府予選	
		県医師会野球大会	
10		自治労スポーツ大会軟式野球大会	5
		甲府市新人体育大会野球の部	
		日本八ム杯関東学童軟式野球大会 県大会	
		国体軟式野球大会 甲府予選	
		県下 BC 級軟式野球大会	
11		甲府市野球連盟会長杯(6年生)軟式野球大会	2
		甲府市野球連盟会長杯(金融機関)軟式野球大会	
12			
1			
2			
3		高松宮賜杯軟式野球大会 甲府予選	1
合計	14		29
	7		16

塗りつぶした大会名は、全県以上の大会
「 」は小中学生の大会

自主事業実施状況

事業名	内容	参加人数
飯田野球場グラウンドゴルフ大会	県民の心身の健全な発達に寄与するために、原則、県民の日に、外野の芝生箇所グラウンドゴルフ大会と称して、施設の有効利用を図っている。 平成28年度で11回目である。	96名

施設利用度に関する根拠資料

平成18年度～平成28年度 利用者別利用者数

(単位:人)

年度	一般	高校生	中学生以下	合計
H18	12,094	255	6,373	18,722
H19	10,235	255	6,366	16,856
H20	9,587	229	6,886	16,702
H21	12,364	369	6,488	19,221
H22	12,529	335	7,092	19,956
H23	14,457	280	6,650	21,387
H24	17,627	199	5,061	22,887
H25	19,512	135	4,937	24,584
H26	20,500	268	4,109	24,877
H27	21,640	222	5,402	27,264
H28	23,570	326	4,407	28,303
平均	15,829	261	5,797	21,887

平成18年度～平成28年度 利用目的別利用者数

(単位:人)

年度	野球等	グラウンドゴルフ(1)	その他(2)	合計
H18				18,722
H19				16,856
H20				16,702
H21				19,221
H22	18,730	1,226	0	19,956
H23	18,751	2,636	0	21,387
H24	17,834	4,926	127	22,887
H25	18,267	6,229	88	24,584
H26	14,123	10,694	60	24,877
H27	15,658	11,531	75	27,264
H28	15,970	12,333	0	28,303
平均	17,048	7,082	50	21,887

1 H22～施設の有効利用開始のため、H18～H21は未集計

2 H24～H26審判講習会、H27撮影

平成28年度 利用者別利用者数

(単位:人)

月	一般	高校生	中学生以下	合計
4	2,679	67	816	3,562
5	2,483	140	447	3,070
6	2,048	76	554	2,678
7	2,334	0	579	2,913
8	2,084	15	498	2,597
9	1,481	0	86	1,567
10	2,463	0	586	3,049
11	1,935	0	278	2,213
12	1,586	0	236	1,822
1	1,071	0	29	1,100
2	1,602	0	213	1,815
3	1,804	28	85	1,917
年間	23,570	326	4,407	28,303
平均	1,964	27	367	2,359

平成28年度 利用目的別利用者数

(単位:人)

月	野球等	グラウンドゴルフ	その他	合計
4	2,269	1,293	0	3,562
5	2,024	1,046	0	3,070
6	1,957	721	0	2,678
7	1,931	982	0	2,913
8	1,740	857	0	2,597
9	742	825	0	1,567
10	2,730	319	0	3,049
11	1,082	1,131	0	2,213
12	389	1,433	0	1,822
1	52	1,048	0	1,100
2	428	1,387	0	1,815
3	626	1,291	0	1,917
年間	15,970	12,333	0	28,303
平均	1,331	1,028	0	2,359

平成28年度 月別稼働率

(単位:日・%)

月	野球場		実質開場 日数	休業日利用 日数	開場 日数	休業 日数	日数
	利用日数	稼働率					
4	28	96.6%	29	3	26	4	30
5	26	92.9%	28	2	26	5	31
6	27	93.1%	29	3	26	4	30
7	29	96.7%	30	3	27	4	31
8	25	96.2%	26	0	26	5	31
9	24	92.3%	26	0	26	4	30
10	27	100.0%	27	1	26	5	31
11	24	88.9%	27	1	26	4	30
12	24	88.9%	27	3	24	7	31
1	20	74.1%	27	3	24	7	31
2	24	85.7%	28	4	24	4	28
3	27	90.0%	30	3	27	4	31
年間	305	91.3%	334	26	308	57	365

利用のあった日(利用者及び利用料金)で集計

平成22年度～平成28年度 利用目的別稼働率

(単位:%)

年度	野球等	グラウンドゴルフ	その他	全体
H22	56.0%	7.4%	0.0%	63.7%
H23	55.6%	14.0%	0.0%	69.5%
H24	50.5%	28.8%	0.3%	79.6%
H25	47.3%	33.9%	0.3%	81.5%
H26	51.0%	36.1%	0.3%	87.5%
H27	48.2%	39.8%	0.6%	88.6%
H28	48.8%	41.3%	1.2%	91.3%

利用のあった日(利用者及び利用料金)で集計

平成28年度 県有野球場の稼働率(野球利用)

(単位:日・%)

月	飯田野球場			小瀬スポーツ公園野球場			富士北麓公園野球場		
	利用日数	稼働率	実質利用可能日数	利用日数	稼働率	実質利用可能日数	利用日数	稼働率	実質利用可能日数
4	21	72.4%	29	16	53.3%	30	7	46.7%	15
5	21	75.0%	28	18	58.1%	31	18	58.1%	31
6	18	62.1%	29	13	43.3%	30	11	36.7%	30
7	15	50.0%	30	23	74.2%	31	23	74.2%	31
8	14	53.8%	26	20	64.5%	31	19	61.3%	31
9	11	42.3%	26	17	56.7%	30	11	36.7%	30
10	26	96.3%	27	15	48.4%	31	13	41.9%	31
11	10	37.0%	27	13	43.3%	30	5	21.7%	23
12	5	18.5%	27	3	75.0%	4	0	(休場中)	0
1	1	3.7%	27	0	(休場中)	0	0	(休場中)	0
2	8	28.6%	28	0	(休場中)	0	0	(休場中)	0
3	13	43.3%	30	5	29.4%	17	0	(休場中)	0
年間	163	48.8%	334	143	54.0%	265	107	48.2%	222
<参考>4～11	136	61.3%	222	135	55.3%	244	107	48.2%	222

利用のあった日(利用者及び利用料金)で集計

平成28年度 県有野球場の稼働率(野球利用・土日祝日のみ)

(単位:日・%)

月	飯田野球場			小瀬スポーツ公園野球場			富士北麓公園野球場		
	利用日数	稼働率	開場日数	利用日数	稼働率	開場日数	利用日数	稼働率	開場日数
4	10	100.0%	10	10	100.0%	10	5(1)	83.3%	6
5	12	100.0%	12	12	100.0%	12	10(2)	83.3%	12
6	8	100.0%	8	6(2)	75.0%	8	7(1)	87.5%	8
7	10(1)	90.9%	11	9(2)	81.8%	11	9(2)	81.8%	11
8	9	100.0%	9	8(1)	88.9%	9	8(1)	88.9%	9
9	8(2)	80.0%	10	9(1)	90.0%	10	7(3)	70.0%	10
10	11	100.0%	11	11	100.0%	11	8(3)	72.7%	11
11	9(1)	90.0%	10	8(2)	80.0%	10	5(5)	50.0%	10
12	5(1)	55.6%	9	2	100.0%	2	0	(休場中)	0
1	1	11.1%	9	0	(休場中)	0	0	(休場中)	0
2	6	75.0%	8	0	(休場中)	0	0	(休場中)	0
3	8(1)	88.9%	9	4	100.0%	4	0	(休場中)	0
年間	97(6)	83.6%	116	79(8)	90.8%	87	59(18)	76.6%	77
<参考>4～11	77(4)	95.1%	81	73(8)	90.1%	81	59(18)	76.6%	77

利用のあった日(利用者及び利用料金)で集計

括弧内は雨天中止等の日数で外数